

ORA TOWN

Public Relations

12

DECEMBER
2023

キラキラ見つけた！

【特集】 未来への歩みをこれまでも、これからも
邑楽町町制施行55周年

【裏表紙】 オーランドさんビッグバルーンも登場
イルミネーション開催中

11月18日から町シンボルタワー「未来MIRAI」でイルミネーションイベントが始まっています。写真は前橋心優さん(写真左)と小春さん姉妹(十三坊塚・6区)。2人は「遠くからでもキレイに見えるので近くで見たいと思って来ました。間近で見てもとってもキレイでした」と話していました。

年表で振り返る、これまでの5年間

2018

世界・国内の出来事

- ・米朝史上初の首脳会談
- ・西日本豪雨・北海道地震の被害多数
- ・平昌冬期五輪日本最多メダル

町内の出来事

- ・町制施行50周年記念事業を展開
- ・おうらこども園開園
- ・邑楽町中央公民館開館



2019

- ・天皇陛下が即位、元号が「令和」に
- ・消費税率が10%に引き上げ
- ・沖縄首里城が焼失

- ・台風19号が接近、対策本部を設置
- ・町内公共施設の敷地内が禁煙に
- ・ケーブルテレビと協働製作の『まちドラマ』が完成



2020

- ・新型コロナウイルス感染症が流行、政府が緊急事態宣言を発令
- ・菅首相誕生、新内閣発足

- ・町独自のコロナ対策支援策を実施
- ・各種イベント・教室などが中止に
- ・トンガ王国との文化交流セレモニーを開催



2021

- ・東京五輪・パラが1年延期で開催
- ・岸田首相誕生、新内閣発足
- ・大谷翔平選手メジャーMVP受賞

- ・町でコロナワクチン接種開始
- ・町がトンガ王国のホストタウンに決定
- ・電子地域通貨「コハクペイ」がスタート



2022

- ・ロシアがウクライナへ侵攻
- ・安倍元首相が襲撃を受ける
- ・成年年齢が18歳に引き下げ

- ・トンガ王国へ噴火災害支援の見舞い金を贈呈
- ・おうらバスターミナル・町内循環バス運行開始
- ・農産物直売所「でんえんマルシェ」がオープン

2023

- ・新型コロナ「5類」へ移行
- ・イスラエル・パレスチナ武力衝突

- ・町制施行55周年記念事業を展開
- ・おうらてくてくアプリ配信スタート

55周年記念事業

(一部抜粋)



5月5日 鶉古城まつり



10月1日
おうらスポーツフェスティバル



8月20日 おうら祭り



11月18日～
タワーイルミネーション



令和6年1月20日
オーランドさんお誕生日会

【特集】

未来への歩みをこれまでも、これからも 令和5年

邑楽町 町制施行55周年

令和5年4月、邑楽町は町制施行55周年を迎えました。今回の特集では邑楽町が誕生した当時の経緯と、約半世紀におよぶ町の歴史の中で特に激動だったこの5年間の出来事を振り返ります。

三村合併により生まれた邑楽町、そして邑楽町へ

中野村、高島村の二カ村が合併した「中島村」に、千代田村の一部(旧長柄地区)が編入合併したことにより、昭和32年(1957)に「邑楽村」が誕生しました。

邑楽村誕生当時の状況は人口約1万6千人、世帯数約2千8百世帯の農村で経済的基盤に乏しく、また隣接町村の駐留軍の撤退により転出者が多く、人口は減少の一途をたっていました。当時はまだ公民館も図書館もなく、衛生面も不十分だったことから新生児の死亡率も高い状況にありました。村の財政状況は厳しく、当面の目標は農村としての立地条件の整備と住民福祉の増進をはかるこ

とが急務でした。

昭和30年代後半になると高度経済成長の波により、村内の社会構造にも大きな変化がありました。村内にもいくつかの企業の工場が進出したこともあり、農業中心だった人びとの生活は次第に他産業へと移り変わり、村内の業態生産の割合は都市的業態人口が5割を超える程になりました。

そういった村の状況から、更なる発展を求めて、村を町とする

る気運は急速に高まっていきま

した。そして昭和42年11月の村議会において「議案第六十一号 邑楽村を邑楽町にすることに決する旨が上程され、全員一致で可決されました。その後は県議会でも可決され、昭和43年3月25日には県知事から邑楽村を邑楽町とする旨の届け出がありました。そして昭和43年4月1日には中野小学校屋内運動場で町制施行祝賀会が行われ、名実共に「邑楽町」が誕生しました。



◀町制施行開始を報じる当時の広報紙 (広報おうら第33号 昭和43年6月10日発行)

【出典：邑楽町誌(昭和58年2月20日発行)】



邑楽町中央公民館 開館5周年記念

町の文化発信の拠点として

町制施行55周年記念と併せ、本年度開館5周年を迎えた中央公民館の現在について、館長の藤田さんにお話を聞きました。

開館5周年を迎えた中央公民館

（藤田館長）中央公民館は、平成30年9月1日に開館し5年が経ちました。開館記念式典・オープニングイベントでは、2日間延べ5,500人が来場。社会教育活動の拠点として、また文化芸術の発信基地として、町民自身が集い・学び・つながりながら、表現者・発信者として新たな文化を創造し発信する場、町の知名度を高め交流人口・定住人口を創出する町づくりの拠点として大きな役割を果たしてきました。



邑楽町中央公民館 館長 藤田 和良 さん

しかし、開館した翌年度の冬から流行が始まった新型コロナウイルス感染症により、公民館

活動の原点でもある「集う」ことが大きく制限され、受け継がれてきた伝統行事や町民同士をつなぐイベントを中止、縮小せざるを得ませんでした。それとともに、少子高齢社会が進み、地域の連帯感の希薄化や社会活動にまで大きな影響を与えました。

このような中で、今、公民館は何をすべきなのか、今こそ「集う・学ぶ・つながる」の原点に立ち戻り、これまでの公民館の存在価値を維持しつつも、時代の変化やニーズに合った新たな役割や理念を模索していく必要があると考えます。

町の文化を担う新たな団体が誕生

人口減少の中、町民の自己表現を応援し、文化芸術を発信する拠点にしていこうと、さまざまなワークショップを開催し、これまで公民館を使ったことのない人も含めて、多くの人に呼びかけながら事業を進めてきました。その結果、「邑楽町民劇団（仮）」や、「邑楽町民吹奏楽団」、「合唱団「コロ・アックア」、「おうら少年少女合唱隊SING!」など、町の文化を担う新たな



8千人の大観衆の前で邑楽の子どもたちは堂々と歌声を披露

な団体が誕生し、多彩な活動を始めています。

中でも、おうら少年少女合唱隊SING!は、令和4年6月11日、秩父宮ラグビー場（東京都港区）で町と文化交流を続けてきたトンガ王国の復興支援を目的としたチャリティーマッチのオープニングで、8千人を超える大観衆の前で日本とトンガ王国の国歌を斉唱しました。その後、おうら少年少女合唱隊SING!のメンバーの中から、町の自然や歴史、文化などを学ぶ連続講座「邑楽学」に大人と一緒に参加する子も。町が大好き、公民館で働きたいというほど、公民館ファンが現れるなど、まいた種が着実に実を結び、花開こうとしている実感があります。

5年間に訪れた数々の著名人

音響効果の優れた邑の森ホールでは、これまで国内外第一線で活躍するアーティストが数多く公演しました。

落語家では、町出身の立川談四楼さんをはじめ、故六代目三遊亭円楽さん、その一番弟子の三遊亭楽生さん、講師の六代目神田伯山さん。ピアノリストでは、邑の森ホールのスタインウェイD1274の選定者でもある根岸弥生さんをはじめ、横山幸雄さんや仲道郁代さん、清塚信也さん。オペラ界からは、国際的に活躍されているソプラノ歌手の中嶋彰子さんら世界的なオペラ歌手の皆さんと共に、小学生を含む多くの住民有志が同じ舞台に立ちました。さらに、



故三遊亭円楽さん独演会。邑の森ホールが笑いの渦に包まれる

ヴァイオリン奏者では町出身の若旅菜穂子さんをはじめ、ひばり弦楽四重奏団（漆原啓子・朝子さんなど）は、公演のほか、小学校で鑑賞教室を開催。児童がホールでのコンサートに足を運ぶ姿が見られました。

これらの公演を行ってきた分かってきたことがあります。アンケート集計によると県内はもとより、栃木県、埼玉県、茨城県、東京都、演奏者によっては大阪府や愛知県からも来館。公演前後に町に足を運ぶことで、町の良さ、魅力を知り、交流人口のみならず、移住したい、町に住みたいという声も出ています。

中央公民館ファンの裾野を広げる5大フェス

町民主体の文化芸術活動を支援するとともに、地域の文化芸術の創造的発展や継承発展を図り、また中央公民館の魅力を、より多くの町民に知ってもらうため、次の5つの「フェス」を開催。①おうら和太鼓フェスティバル（邑楽太鼓盛和会共催）、②おうらフラフェスティバル、③おうら子フェス、④ORAMUSIC FES、⑤邑楽町伝統芸能



今年で6回目の開催を迎えるORAMUSIC FES

フェスティバルです。

特に、若者の公民館利用が増加したORAMUSIC FESは、町内の3つのアマチュアバンドと一緒に企画し、最初はロックフェスとして立ち上げましたが、後に名称を変更し幅広いジャンルのバンドの参加につながりました。

また、おうら子フェスは子どもが主役、子どもたちが主体的に参加するイベントとして町内の小中学校や育成会、文化団体、警察、消防、自衛隊など各種団体、関係機関と連携をし、令和4年に初めて開催。開館以降1日としては最多の4,183人が来場しました。さらに、伝統的な郷土芸能の継承、発展と地域の活性化を図る目的で始めた伝統芸能フェスティバルは、多くの子どもたちが積極的に参加したり、一時活動が低迷してい

長年にわたる公民館活動が評価される

令和元年度、障がい者の生涯学習支援で優れた活動をしているとして、「おうら青年学級」が文部科学大臣表彰を受賞しました。おうら青年学級は、知的障がい者の余暇活動の充実や自立を目的に平成16年度から月1回のペースで活動しています。

さらに、町の社会教育活動、公民館活動をリードしてきた団体の長年に渡る実績が評価され、令和2年度「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞。全国に約14,000館ある公民館の中で優秀館（2位）となりました。

優秀館選出は、群馬県75年の歴史の中で初の快挙となりました。文部科学省として目指す公民館活動が邑楽町中央公民館に

今後の展望と取り組み

少子高齢化、地域のつながりの希薄化など、さまざまな課題が山積みする中で、人生100年時代を見据え、一人ひとりがいかに幸せな人生を歩むのかを、これまで培ってきた地域とのつながりを生かし、住民自身が主役となり地域力を育む「学び」を実践するための拠点となるよう、公民館が果たすべき役割は重要であると考えます。

そのためには、日頃からアンテナを高くし、利用者や地域住民の声に耳を傾け、より豊かな生活を送るには、より幸せに感じる社会には何が必要かを問い続けていきます。最後に、「人づくりは、まちづくり」を基本に、地域社会で大きな役割を担う公民館が、地域に向き合って、「教育と文化のまちづくり」をさらに発展的に取り組んでいきます。

●過去10年間の

中央公民館利用者数	
年度	利用人数
H25	45,924
H26	52,200
H27	53,086
H28	54,101
H29	63,327
H30	88,330
H31/R1	97,599
R2	36,284
R3	62,813
R4	76,065

邑楽町中央公民館 開館5周年記念 利用者から見た中央公民館

中央公民館を利用する人たちにとって、公民館はどのような場所になっているのでしょうか。各団体の代表者や実際に公民館を利用している人たちにお話を聞きました。



念願だったホールの完成
私たちはそれに応えていく

(渡邊会長) 多目的ホールを有した公民館の建設はさかのぼること約20年前、町文化協会前会長の関谷智昭さんの頃からの悲願であり、建設前の検討段階にあつては、町との協議と調整を繰り返し行ってきました。そして平成30年の9月、ついに念願の中央公民館ホールが完成しました。

邑楽町は、昔から文化活動、公民館活動が大変盛んな土地柄で、一つの目安となるのが文化協会の会員数です。中央・長柄・高島公民館の各利用団体や茶華道会、音楽連盟など172団体、314人の会員から構成されており、県内35市町村全文化協会の中で5番目に多く、活発な文化活動、公民館活動を裏付ける数字であるといえ



利用する側の意見が反映されて建てられた中央公民館。展示スペースも見やすいとの声

利用者同士のつながりを強化していくことが課題
(夏目会長) 5年前に完成した中央公民館は町の規模からしてもとても立派なものが出来上がったと思います。ホールの設備も充実していても素晴らしいのですが、ホール以外の部分についてもイベントをやることに適した構造になっており、利用する人たちの意見が反映された造りとなっていて、とても使いやすく便利だという声をよく聞きます。

また、施設の良さだけでなく、公民館職員が利用団体とても手厚くサポートしてくれているという部分を強く感じます。本来、公民館で行うイベントなどは利用者側が主体となって運営し、公民館としては場所を提供していただくという形が普通だと思います。しかし邑楽



中央公民館利用団体
連絡協議会 会長
夏目 正 さん

このように、今は中央公民館も十分すぎる程のサポートをしていただいています。逆にこの環境を維持していくことが今後難しくなっていくことも考えられます。人口減少はどの地域でも抱える問題であり、町の予算や職員数も今後は減少してい

町の場合は企画の段階から職員がいろいろな面で協力してくれていて、一緒にイベントを作り上げていってらっしゃいます。私はポイスカウトの事務局として他の市町村で活動する機会がありますが、他の地域はもっと事務的な対応をするところが多い中、邑楽町のように、ここまで協力的に働いてくれるスタッフがいるところはなかなかないと感じます。

ます。

そして、中央公民館ホールの完成によって、令和6年3月16日と17日の2日間に渡って開催される東毛地域圏文化フェスティバルの開催地をここ、邑楽町で行えるようになったことは、私たち文化協会にとって非常に喜ばしいことです。第5回目を迎える東毛地域圏文化フェスティバルは、太田市・館林市・板倉町・明和町・千代田町・大泉町・邑楽町の2市5町の文化協会合同の文化の祭典であります。これまでの開催地は、大泉町(2回)、館林市、太田市と大人数を収容でき、かつ展示スペースも十分に備える施設がないと開催自体ができませんでした。それが今回中央公民館ホー



ルの完成によって、ようやく自信を持って町で開催できる運びとなりました。

私たちがこの場所で文化活動を行えるのも、町がその活動に対して協力的であるおかげだと感じます。文化活動においてこれだけ熱心に、協力的に働いてくれるのは他の市町村ではまず見られないところであり、邑楽町の特徴的な部分です。

こうした町の協力もあって、私たちが文化活動を行える場所、そして環境は十分に整いました。そのことに感謝しつつ、今度は私たちがそれに応えていかなければいけません。少子化問題や新型コロナウイルス感染症の流行によって、昨今の文化活動は衰退の危機にあります。この課題に立ち向かっていくためには、行政と地域で連携し、知恵を出し合いながら取り組んでいかなければいけません。



く可能性もあります。そうなったときに、私たち利用者側がいかに協力していけるかが重要になっていくと思えます。今の環境を当たり前と思わずに、いろいろな努力の基に成り立っているということを、私たち利用者は忘れてはならないと感じます。

皆自分の所属する団体についてはもちろん熱心に取り組んでいると思いますが、自分たち以外の他の団体への協力というところも今後気にしていかなければなりません。公民館を利用する団体同士の横のつながりを強化し、個々ではなく全体で町を盛り上げていけるのが理想的な姿だと思います。



フラダンスの発表で利用

舞台上で発表するとき、照明の演出がすごく素敵で、一生懸命練習した成果を発表する場を盛り上げてくれるのがいいですね。客席と近いので臨場感を味わえるのも魅力です。



湊澤 絵里さん いろはさん
(石打・20区)



SING!の練習で利用

学校で作った作品が展示されているときもよく見に行きます。みんなが利用できる楽しい場所で、町の新しいシンボルです。



鳥谷 翼さん 橋爪 日代香さん
(新中野・33区) (秋妻・17区)

バリアフリーが充実しているので、車椅子を使うようになっても安心。この先も長く利用できる場所です。





私たちは..... **結婚55周年** 内田夫妻

住みよい便利な町へ
(妙子さん)夫婦円満の秘けつはお互いに思ったことをため込まず、言いたいことをはっきりと伝えること、そしてそれを根に持たないことです。お互いに好きなことを続け、趣味に対して口をはさまないことも大切です。結婚して子どもが生まれ



内田 忠さん・妙子さん
(新中野・33区)

て邑楽町に家を建てました。夫の仕事の転勤でしばらく町を離れて暮らしていましたが、夫の定年を機に町へ戻ってきましたが、図書館や公民館など当時は無かった素晴らしい施設が近くにできていて、普段からよく利用させてもらっています。この町はのどかで災害も少なく、身の回りのことは近場で済ませられるので、とても住みよい町だと感じます。夫も既に免許を返納して交通手段が限られているので、そういった人にも暮らしやすい町づくりが進むとさらに良いと思います。

55th Anniversary
町制施行55周年
連動企画

あなたは何の55?

町制施行55周年を記念し、町内で「55」の数字にまつわるさまざまな人たちを探し、町に対する思いをお聞きしました。

私は..... **5月5日生まれ55歳** 岩崎 陽守さん



岩崎 陽守さん
(十三坊塚・6区)

人との関わりを大切に
元は隣の栃木県出身で、約30年ほど前に家を建てたために邑楽町に移住してきました。その当時は近所も同じように新しく越してきた、同年代くらいの子もいる家庭が多く、周りとの協力しながら子育てをしていた思い出があります。

55年前(昭和43年)の出来事
川端康成ノーベル文学賞受賞
メキシコオリンピック開催
3億円強奪事件
など

30年近く町に住んでみて、この周辺は程よく自然も残っていて住みやすく、それでいて近隣のどこへでもアクセスがしやすい「ちょうど良い場所」だと感じます。移住してきた当時と比べると人口もだんだんと減少し、かつ便利な技術も発展しているのでも同士の関わりも希薄になりつつある世の中だと思えます。それでも、人と人との助け合いと触れ合いを大切にしていけるような、そんな町であり続けてほしいと思います。

私は..... **創業55周年** 株式会社ナカデン



中村 淳さん
(前原・4区)

人と人をつなぐお手伝いを
父の代から続く電気工事会社「中村電気商会」を引き継ぎ、昨年から社名を地域の人から親しまれる愛称の「ナカデン」に変更しました。個人宅から企業まで、幅広くいろいろなお客様から仕事をいただき、同時にいろいろなことを学ばせていただいています。そのおかげで人脈はとても広がり、例えば依頼先で困りごとがあったときに、それを得意とする別の企業を紹介するなど、人同士をつなぎ合わせるお手伝いをさせていただくことも。町には素晴らしい技術を持った企業がたくさんあるので、そういった人同士をつなぎ合わせ、町全体を盛り上げていけたら幸いです。

私たちは..... **創業55周年** 有限会社神谷造園



神谷 幸司さん・賢二さん
(光善寺・15区)

常に新たな挑戦を
(幸司さん)祖父の代から三代続く造園会社として、庭木の剪定から新たな庭造りの提案、カーポートの設置などお庭に関することなら何でも承っています。仕事はほぼ丸一日屋外での作業になりますので、夏の暑さは特に大変だと思ふこともあります。それでも、成果が形として残る仕事の達成感と、お客さまのよろこぶ顔が見られることに何よりのやりがいを感じながら働いています。仕事でのモットーは現状維持に甘んじず、元よりも更に良くなる意識しています。最近では近隣の町でも大きな商業施設ができたりと盛り上がりつつあるので、町も新たなことにどんどん挑戦していったらえれば、更に良くなっていくと思います。

私は..... **生後55カ月** 船生 琴美ちゃん
(4歳7カ月)



船生 美紀さん・琴美ちゃん
(光善寺・15区)



自然と触れ合える場所がたくさん
(美紀さん)琴美が広報に掲載されてから、周りの反響がとても大きかったです。外で遊んでいると声をかけていただいたり、子育てのアドバイスをもらったりと、地域の人たちに見守られながら育ててもらっているのを実感しています。あれから4年と半年、琴美もすくすく成長して、今では何でも楽しむ我が家の面白番長に(笑)。また、家族をほっこりさせてくれる癒やし存在でもあります。町には公園もいくつもありますので、子どもが自然と触れ合える場所がたくさんあるのが良いところですね。

町政 HOT NEWS

表彰

長年にわたり町民の交通安全に尽力
栗原茂さんが藍綬褒章を受章



県交通安全協会
常務理事 栗原茂さん
(新中野・33区)

栗原茂さん(新中野・33区)が藍綬褒章を受章しました。
栗原さんは昭和54年に大泉交通安全協会の会員となり、平成23年に県交通安全協会の理事長を務め、平成31年から常務理事として交通指導などにご尽力されました。今回の受章はその功績が評価されたものです。
栗原さんは「この受章は身に余る光栄であり、とても感動しております。また、家族や各関係団体の皆さまの協力があったおかげだと深く感謝申し上げます。思い返してみると事故を一件でも減らしたいという思いで活動を続けてきました。今後も安全で安心して暮らせる町づくりを目指します」と話していました。

表彰

建造物修理技術者として全国の文化財保護に尽力
浅尾和年さんが旭日双光章を受章



元(公財)日光社寺文化財保存会
浅尾和年さん
(前谷東原・2区)

浅尾和年さん(前谷東原・2区)が旭日双光章を受章しました。
浅尾さんは昭和50年に(財)文化財建造物保存技術協会へ入会。青森県や北海道、長崎県、福井県などに転任し、国に指定されている文化財の修理を行ってきまされた。昭和63年に(財)日光社寺文化財保存会へ出向。平成13年に同会へ移籍し、東照宮など日光の文化財の修理に務めました。今回の受賞はその功績が評価されたものです。
浅尾さんは「受章は修理を行う職人や周りの協力があったことで、私が特別なことをしたつもりはありません。文化財は物語であり、歴史ロマンがあります。今後は町の中で経験を生かしていきたいです」と話していました。

広聴

パブリックコメント(意見募集)を行います
第9期町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

- ▼件名 第9期邑楽町高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)(案)
- ▼閲覧期間 12月8日(金)～令和6年1月9日(土)・日曜日、祝日、年末年始を除く)
- ▼閲覧場所 役場福祉介護課、町ホームページ、町立図書館、中央公民館、長柄公民館、高島公民館
- ▼時間 各閲覧場所の開庁・開館時間
- ▼対象者(次のいずれかに該当する個人または団体) ①町内在住・在勤②町内に事務所・事業所がある③その他本件に対して利害関係がある
- ▼提出方法 次のいずれかの方法で提出
①郵送 〒370-00692(住所記入不要)邑楽町役場福祉介護課宛 ②☎88-3247 ③✉welhare@swan.town.ora.gunma.jp ④直接持参
- ▼受付期限 令和6年1月9日(土)
- ▼その他 提出された意見に対する町の回答は、町ホームページと役場福祉介護課で公表します(提出された意見に対する個別の回答は行いません)
- ▼問合せ 役場福祉介護課☎47-5020

広聴

パブリックコメント(意見募集)を行います
町国民健康保険第3期データヘルス計画等

- ▼件名 邑楽町国民健康保険第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画(案)
- ▼閲覧期間 令和6年1月4日(木)～2月8日(土)・日曜日、祝日を除く)
- ▼閲覧場所 役場住民保険課、町ホームページ、町立図書館、中央公民館、長柄公民館、高島公民館
- ▼時間 各閲覧場所の開庁・開館時間
- ▼意見の受付
- ▼対象者(次のいずれかに該当する個人または団体) ①町内在住・在勤②町内に事務所・事業所がある③その他本件に対して利害関係がある
- ▼提出方法 次のいずれかの方法で提出
①郵送 〒370-00692(住所記入不要)邑楽町役場住民保険課宛 ②☎88-3247 ③✉citizen@swan.town.ora.gunma.jp ④直接持参
- ▼受付期限 令和6年2月8日(土)
- ▼その他 提出された意見に対する町の回答は、町ホームページと役場住民保険課で公表します(提出された意見に対する個別の回答は行いません)
- ▼問合せ 役場住民保険課☎47-5020

販売

冬の味覚が帰ってくる
KeKeドーナツの販売開始・販売事業者募集

今年も12月中旬ごろから「邑楽町産ちぢみほうれん草を使ったコナツツ香るドーナツ(ONGA KeKeドーナツ)」を町内の事業者店舗で販売します。販売する店舗など詳細は町のホームページ(旧ツイッター)などでお知らせします。また、製造販売を希望する事業者を募集します。希望する事業者には、レシポ動画の提供を行います。
▼販売期間 12月中旬ごろから令和6年3月末(在庫がなくなり次第終了)
▼募集期間 随時



▶販売価格200円～(税抜き)
▶店舗により価格が異なります



町HP

▼募集要件 町内に実販売店舗がある事業者
▼応募・問合せ 町役場農業振興課☎47-5027 ☎88-3247
✉industrial@swan.town.ora.gunma.jp

～地域と手をつなぐ活動～ VOL.2

邑助けネットワーク活動報告

このコーナーでは邑助けネットワークの活動内容をお知らせします

高島小区協議会 ラジオ体操

10月2日、16区区民館でラジオ体操とさわやか邑楽健康体操が行われました。これは朝1人でラジオ体操を行う人がいたため、それならば大人数で行おうとなり開始。参加した天谷千代子さん(藤川・16区)は「区長さんに了承をいただいて、毎月第1・3月曜日に集まっています。1人より大勢で行うことで交流も増えて毎月の楽しみになっています」と話していました。他にも「もし、1人でラジオ体操をしている人がいたら、ぜひ参加してほしいです」という意見もありました。



▶みんなで言うラジオ体操

邑助けネットワークに参加、利用したい人はこちらにご連絡ください▶役場福祉介護課☎47-5045
次回の掲載は令和6年2月号を予定しています

邑楽町地方創生包括連携プラットフォームニュース

町と包括連携協定を締結している企業・団体が参加した事業の情報をお知らせします

ORCP NEWS vol.17 産業祭&邑多福まつり

11月5日、おうら中央多目的広場で産業祭と邑多福まつりが開催されました。町地方創生包括連携プラットフォームからは6法人が参加し、福祉や健康づくりの推進・町産業振興の促進にご協力いただきました。



▶明治安田生命保険相互会社 体内野菜量の測定



▶あいおいニッセイ同和損保損害保険(株) リフレクター作成



▶第一生命保険(株) 血管年齢測定



▶邑楽藤川郵便局 年賀商品の販売



▶NPO法人日本トンガ友好協会、PBS トンガ料理の販売

年金・税金

65歳になると手続きが必要で

特別支給の老齢厚生年金は65歳で受給権が消滅します。その後、新たに老齢基礎年金と老齢厚生年金を受け取るようになります。

▼必要書類 国民年金・厚生年金保険老齢給付裁定請求書(はがき様式)
※65歳になる誕生月の初め頃(1日生まれの方は前月の初め頃)に日本年金機構から届きます。

▼手続方法 誕生月の末日(1日生まれの方は前月の末日)までに、裁定請求書を日本年金機構へ提出する

▼手続きが完了すると「国民年金・厚生年金保険裁定通知書・支給額変更通知書」が届くので保管する

※年金証書は改めて発行されません。これまでの年金証書も引き続き保管してください。

▼問合せ なんきんナビダイヤル 0570-051165

70歳以上で未請求の人は

70歳以上で年金を未請求の人には請求勧奨を実施しています。

▼予約時間帯

月曜日 午前9時～午後6時

火・金曜日 午前9時～午後4時

第2土曜日 午前10時～午後3時

※予約は相談希望日の3カ月前から前

日まで受付。

▼その他 代理人による相談の場合は委任状が必要

▼予約・問合せ 日本年金機構予約専用 0570-0514890、なんきんナビダイヤル 0570-051165

県税の口座振替制度

▼申込方法 所定のはがきに必要事項を記入しポストに投函

▼申込期限 自動車税令和6年2月末日必着、個人の事業税令和6年6月末日必着

▼問合せ 館林行政課事務所 72-4461

今月の納税

▼納期限

町県民税(4期) 12月25日

国民健康保険税(6期) 12月25日

介護保険料(6期) 12月25日

後期高齢者医療保険料(6期) 12月25日

水道料金等(11月検針分) 12月20日

若者向け消費生活特別相談
消費生活に関するトラブルについての相談を受け付けます。
期日: 令和6年1月9日(水)、10日(木)
時間: 午前9時～正午、午後1時～4時30分
場所: 役場消費生活センター
対象: 町在住のおおむね30歳代までの人
申込・問合せ: 役場消費生活センター 47-5047

教育

入学準備金貸付制度

▼資格要件(次の全てに該当する人)

①町内に引き続き1年以上居住し、町税を完納済み ②高等学校または大学などへの入学予定者の保護者 ③生活保護受給者または生活保護受給者に準ずる ④連帯保証人を一人得られる

▼貸付額 高等学校など 20万円以内 大学など 50万円以内

▼貸付利率 無利子

▼申請方法 所定の申請書に記入し

必要書類を添えて、町教育委員会学校教育課に直接申請する

▼必要書類

①入学準備金貸付申請書
②申請者が属する世帯全員の住民票 ※申請者と入学予定者が別世帯の場合、入学予定者世帯全員の住民票および申請者と入学予定者の関係を証明する書類も必要。
③入学予定者の出身学校または在学学校の校長が発行する成績証明書など
④生活保護受給者は、保護を受けていることを証明する書類
⑤生活保護受給者以外は、世帯全員の令和4年分の収入額を証明する書類

ふれあい保育

1月の予定 [9:00~12:00]
※予定は変更になることがあります。

親子活動日	11日(木)・22日(月)	季節の製作
15日(月)	エプロン作り	
18日(木)	楽しい歌とお話	
25日(木)	誕生会	
29日(月)	まめまきごっこ	

開放日	4日(木)・9日(火)・10日(水)・16日(火)・17日(水)・23日(火)・24日(水)・30日(火)・31日(水)	のびのび遊ぶ自由時間が中心
5日(金)・12日(金)・19日(金)・26日(金)	サークル活動支援・開放日	

☆子育てに関する電話相談、来園相談も受付中

【火・水・金曜日】0歳～就学前の子どもと保護者
【月曜日】0歳～1歳の子どもと保護者 【木曜日】2歳以上の子どもと保護者

▶問合せ 子育て支援センター(中野幼稚園内) 88-4808(9:00~15:00)

子育て支援室

子育て中のお母さん、これからお母さんになる妊婦さん、支援室に遊びに来ませんか。風の子保育園子育て支援室では、赤ちゃん体操や親子遊び、リズムや園庭遊び、そしてお散歩や園外遊びを親子で楽しんでいます。また、子育ての悩みや疑問を出し合える時間も大切にしています。さっと子育ての参考になりますよ。ぜひどうぞ!

曜	対象年齢
月	自由開放日 ※年齢を問わず自由に利用できます。
火	1歳児 ※令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれの子ども
水	0歳児(後期) ※令和4年4月2日～はい出した赤ちゃん
木	0歳児(前期)・妊婦さん ※生後3カ月～まだはわかない赤ちゃん
金	2歳児 ※令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれの子ども

☆子育てに関する電話相談、来園相談も受け付けています。受付時間は12:30~14:00です。

▶申込・問合せ 風の子保育園子育て支援室 88-7655(9:00~14:00)

年末年始のごみ出しについて

年末年始は収集体制が通常と違い、収集時間が変わることがあります。必ず、午前8時30分までに出してください。12月31日(日)～令和6年1月3日(水)の間はごみを出さないでください。

種別	収集日
燃えるごみ	【月曜日・木曜日に収集する地区】 年末最後: 12月28日(木) 新年最初: 1月4日(木) 【火曜日・金曜日に収集する地区】 年末最後: 12月29日(金) 新年最初: 1月5日(金)
資源ごみ 燃えないごみ	【年末最後の収集・地区の指定曜日】 12月18日(月)~22日(金) 【新年最初の収集・地区の指定曜日】 1月8日(月)~12日(金)
リサイクルステーション	年末最後: 12月28日(木) 新年最初: 1月4日(木) 第1リサイクルステーション 午前9時~11時30分、午後1時~3時 第2リサイクルステーション 午前10時~午後2時30分

【清掃センターへのごみ搬入】※粗大ごみのみ可。役場へ要連絡。
▶年末の搬入 12月30日(土)は午前9時~正午まで
▶新年の搬入 1月4日(木)午前9時~11時30分、午後1時~4時
【グリーンマテリアルへの搬入】※役場へ要連絡。
▶年末の搬入 12月28日(木) ▶新年の搬入 1月5日(金)
【太田市クリーンプラザ・リサイクルプラザへのごみの搬入】
▶年末の搬入 12月30日(土)は午前8時30分~正午、午後1時~3時
▶新年の搬入 1月4日(木)午前8時30分~正午、午後1時~4時45分
▶問合せ 役場建設環境課 47-5036、(12月29日(金)~1月3日(水)は 88-5511【役場代表】

新入学準備金の入学前支給

▼資格要件(次の全てに該当する人)

⑥連帯保証人の収入状況を証する書類と住民票
▼支給決定 審査後、結果を申請者に通知します
▼受付期間 令和6年1月5日(金)~19日(金)(土・日曜日、祝日を除く)
▼その他 貸付決定後、入学しなかった場合には、貸付決定の取り消しや貸付金を返還していただきます
▼申請・問合せ 町教育委員会学校教育課 47-5041

①町内に在住し、令和6年4月に町内の小学校または中学校に入学予定者の保護者
②生活保護受給者に準ずる程度に困窮していることと教育委員会が認める人
▼受付期間 令和6年1月5日(金)~19日(金)(土・日曜日、祝日を除く)
▼申請方法 所定の申請書に記入し必要書類を添えて、各地区の民生・児童委員を通じ学校教育課へ提出する
▼問合せ 町教育委員会学校教育課 47-5041

年末年始の休館日と休業日

シンボルタワー “未来MIRAI”
【休館日】12月29日(金)~令和6年1月3日(水)
※休館中もイルミネーションは点灯しています。
▶問合せ シンボルタワー 88-8686 役場商工振興課 47-5026

福祉センター寿荘
【休館日】12月29日(金)~令和6年1月3日(水)
▶問合せ 福祉センター寿荘 88-6588 町社会福祉協議会 88-2408

あいあいセンター
【休業日】12月31日(日)~令和6年1月9日(火)
※12月30日(土)は農産物などの直売のみ営業。
※12月27日(水)の農村レストランは休業。
▶問合せ あいあいセンター 89-1456

※社会教育施設の休館日は21ページをご覧ください。

定例相談

法律相談(要予約・定員8人)
12月16日(土)・相澤弁護士
令和6年1月20日(土)・神谷弁護士
午後1時20分~4時、邑楽町役場 役場住民保険課 47-5017
人権・行政相談(電話予約も可)
令和6年1月11日(木)午後1時30分~4時
令和6年2月8日(木)午後1時30分~4時
青葉・福島・猿橋・関口・齊藤・小倉相談員 役場住民保険課 47-5017

消費生活相談(平日のみ)
午前9時~正午、午後1時~4時30分
町消費生活センター 47-5047
交通事故相談(平日のみ)
午前9時~午後4時
県交通事故相談所 027-243-2511
年金相談(要予約)
12月21日(木)、令和6年1月18日(木)
午前10時~午後3時
館林市役所保険年金課 47-5139
ストレス・こころの相談(要予約)
令和6年1月11日(木)午後1時30分~3時
館林保健福祉事務所 72-3230
不妊・不育相談(要予約)
第2・第4水曜日(祝日、年末年始除く)
午後2時~4時
県不妊・不育専門相談センター 027-220-8425
ひきこもり相談(要予約)
月~金曜日(祝日除く)・午前9時~午後5時
県ひきこもり支援センター 027-287-1121
小中学生に関する教育相談
月~金曜日(祝日除く)・午前9時~午後5時
町教育相談室 88-9779

募集

納入業者資格申請の受付

令和6年度の学校給食用物資や町立保育園やこども園の給食の材料を納入する業者の登録申請を受け付けます。

「学校給食センター」への納入業者

▼受付期間 令和6年1月9日(火)～31日(土・日曜日を除く)

▼受付時間 午前9時～午後5時
▼必要書類 ①所定の申請書②営業許可書③納税証明書(税務署と市町村が発行するもの)④食品衛生監視票⑤検便検査の報告書⑥その他提出指示を受けた書類

▼その他 町内で農業を営んでいる人で、給食センターに直接出荷を希望する場合は事前に連絡

▼申請・問合せ 学校給食センター ☎88-0678



町HP

「町立保育園・こども園」への納入業者

▼受付期間 令和6年1月9日(火)～31日(土・日曜日を除く)

▼受付時間 午前9時～午後5時
▼必要書類 ①所定の申請書②営業許可書③食品衛生監視票④検便検査の報告書⑤その他提出指示を受けた書類

▼申請・問合せ 子ども支援課 ☎47-5023



町HP

春の優良自動車運転者表彰

大泉交通安全協会では、令和6年春の優良自動車運転者表彰を行います。

▼表彰種別および受賞候補者 左表の期間に無事故無違反であった人の

表彰種別	無事故・無違反期間
旭日金冠章	40年以上
金冠金章	30年以上
金冠銀章	20年以上
金章	15年以上
銀章	10年以上
銅章	5年以上

▼必要書類など 12月1日(金)以降発行の無事故・無違反証明書(670円)、表彰申請書(念書各一通)、印鑑

申請期限 令和6年1月19日(金)

▼申請・問合せ 大泉交通安全協会 ☎62-2687

酒蔵とかまくら祭りを見学

町労働教育委員会では、栃木県日光市の渡邊佐平商店の酒蔵見学と平家の里かまくら祭りツアーを開催します。

▼期日 令和6年2月17日(土)

▼集合時間 午前10時

▼集合場所 保健センター東駐車場

▼対象 町内在住・在勤者とその家族

※未成年者は保護者の同伴が必要。

▼定員 30人(応募者多数の場合抽選)

▼参加費(バス・昼食代・保険代など) 中学生以上9千円、4歳～小学生以下7千円、未就学児(3歳以下)2千円

▼申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し、役場商工振興課に直接またはファクスで申し込む

※雪の状況などによりツアー行程が変更になる場合があります。

▼申込期限 12月28日(土)

▼申込・問合せ 役場商工振興課 ☎47-5010

☎88-3247

町HP

住民票がコンビニで取得できます！

マイナンバーカードを利用して、コンビニなどに設置してある多機能端末で、住民票などが取得できます。

利用時間 午前6時30分～午後11時

※年末年始、システムメンテナンス日は利用不可。

利用条件 マイナンバーカードを持つ15歳以上の人で、有効な利用者証明用電子証明書と4桁の暗証番号を把握していること

取得できる証明書	価格	必要条件
①住民票	300円	町に住民登録をしている。除票や住民票コード外国人通称履歴入りは交付不可
②印鑑登録証明書	300円	町に印鑑登録している。印鑑登録証不要
③戸籍証明書	450円	町に本籍がある。現在戸籍のみ(全部事項証明書・個人事項証明書)
④戸籍附票の写し	300円	町に本籍がある。現在戸籍の附票のみ
⑤所得課税証明書・非課税証明書	300円	町で課税され住民登録がある。最新年度の証明書に限る。年度切替は毎年6月中旬

▶問合せ 役場住民保険課 ☎47-5015

町HP

住民票などが時間外に受け取る
・時間外延長窓口 各種証明書などの手続きが可能
曜日:毎週火曜日(祝日・年末年始除く)
時間:午後5時15分～7時15分
・時間外交付 休日や平日の時間外に住民票などの受け取りが可能(要事前予約)
【平日】午後5時15分～8時、
【土日・祝日】午前8時30分～午後5時15分(年末年始を除く)
町HP
問合せ:役場住民保険課 ☎47-5015

12月・1月の健康カレンダー

▶会場・問合せ 保健センター ☎88-5533

月日	種目	受付時間	対象
12/18(月)	健康相談	午前10:00～11:30	健康上の悩みや疑問のある人
19(火)	離乳食相談	午前 9:30～ 9:45	生後4カ月～12カ月までの乳児(予約制)
19(火)	4カ月児健診	午後 0:50～ 1:15	令和5年8月生まれの乳児
25(月)	健康相談	午前10:00～11:30	健康上の悩みや疑問のある人
1/9(火)	1歳6カ月児健診	午後 0:50～ 1:15	令和4年5・6月生まれの幼児
10(水)	両親学級(1日目)	午前 9:15～ 9:30	妊婦または妊婦とその夫
10(水)	3歳児健診	午後 0:50～ 1:15	令和2年9月生まれの幼児

※健診は混雑回避のため、受付時間を区切ってご案内します。詳細は個別発送の通知を確認してください。

～産後1年未満のママをサポート～

産後ケア(有料)

出産直後の母乳育児への不安や身体への負担軽減を支援しています。

産婦の休養 授乳指導



乳房ケア 育児相談 母乳相談

▶問合せ 保健センター ☎88-5533

▶支援を受けられる施設・日時(各施設により上限月齢あり)

施設名	曜日	時間
公立館林厚生病院(館林市成島町)	☉・☎曜日 ※毎週ではありません。	午前9時30分～午後5時30分
鈴木助産院(太田市丸山町)	毎週☉・☎・☎曜日 ※祝日・年末年始除く。	午後5時30分～
なないろこどもクリニック(太田市龍舞町)	毎週☉・☎曜日	午前9時～午後5時
真中医院(館林市本町)		詳しくは保健センターへ問い合わせる
県立小児医療センター(渋川市北橋町)		詳しくは保健センターへ問い合わせる

人口の動き

世帯数 10,919世帯 (-10)
男 13,144人 (-10)
女 12,688人 (-8)
計 25,832人 (-18)
内外国人 1,194人 (-4)
※11月1日現在(前月比)

火災と救急

火災発生件数 0件(17)
交通事故出動 7件(68)
急病出動 67件(672)
その他の出動 15件(203)
救急出動合計 89件(943)
※10月分(1月からの累計)

SCHOOL Life 中野小学校

全力を出し切った七頭舞

10月21日、6年生にとって小学校生活最後の運動会がありました。高学年は、7つの手具を使って、七頭舞に取り組みました。

6年生は、新しい手具や動きに挑戦したので、初めは難しかったです。でも、教え合ったり、家で自主練習をしたり、動画を撮って見返したりして、上達していきました。

本番は緊張したけれど、練習の時よりも声も動きも大きくおどることができました。これまでの伝統を受

けついで、次の学年にバトンが渡せたと思います。

最後の運動会は盛り上がったし、みんなが一つになり、最高の運動会になりました。

【中野小学校6年 神澤結菜、前川那菜、松本泰良、山本理巧】



練習の成果をこの場で全て発揮する

軽快な太鼓のリズムが心地よく、皆さんの力強い舞に圧倒されました。伝統をしっかりと受け継ぐことで、中野小の150年の歴史を築いてきたのでしょうか。この誇りを忘れずに、未来に向かって大きく羽ばたいてください！



教育長's eye

町教育委員会 藤江利久 教育長

No.164 大好き文化財

日光の社寺 保見会の修理～特徴と成果③～ 邑楽町文化財保護調査委員 浅尾和年



明治・大正の大修繕で調製された、陽明門の仙人彫刻見取図(王子喬)

日光で実践している修理の技術的な業務の中で、とりわけ評価されるのが彩色見取図の製作です。彩色見取図とは、彫刻や本絵あるいは文様装飾などの形状や配色、図柄などを原寸大で描いた、設計図のようなものです。描画だけでは伝えきれない繊細な筆使いや独特な技法・描法の機微などを文字情報にして、画面の余白に併せて示した絵図面です。

当然江戸時代も絵図面が作成されたと考えられますが、残念ながら日光には原図の類いは残されていません。しかし、明治末年以降確立したこの作

業は今日に継承されて、これまで合わせて約4,000枚以上の見取図が製作され、修理工事のたびに今も参考資料として、現場で活用されています。

今回例示した見取図は、明治・大正期に調製された2,000数百枚のうちの1枚です。陽明門の下層柱上組物間に取り付けの中備彫刻の図で、中国の仙人王子喬を主題にして、背面中央間に配されます。現存の見取図の中でも、注記の他、図に現れない裏側や細部の引き出し図が特に多く盛り込まれて情報性が高いものです。ただ作者・製作年の明記がないのが残念です。

FRIENDS

KBC



おうちの仲間たち No.420

活動日 毎週土曜日 場所 長柄小学校体育館
時間 午後7時30分～9時30分 問合せ先 町民体育館☎88-5355

体育館主催の教室がきっかけで、夏から始まったこのバドミントンサークル。皆さんが気になるのはきっと「KBC」という名前の由来だと思います。それは、サークルのムードメーカーであるメンバーのイニシャル「K」と、バドミントンクラブを続けて「KBC」となりました。このサークルは、バドミントン経験者が少ないのが特徴。そのため、和気あいあいと活動しています。ルールもいまだに覚えている人の方が少ないくらいです(笑)。実は、きっかけとなった教室は出会いの場として開催されたものだったので、出会いを求めている、バドミントン未経験・初心者の人、大歓迎！無料で体験もできちゃいます。楽しくゆる～くバドミントンをやりたい人はぜひ「KBC」へ！

Joy

あなたの心と身体をリフレッシュ 生涯学習のページ

学校教育課 ☎47-5040(直通) school-ed@swan.town.ora.gunma.jp	中央公民館 ☎88-1177	町立図書館 ☎88-5900
生涯学習課 ☎47-5043(直通) further-ed@swan.town.ora.gunma.jp	長柄公民館 ☎89-0123	町民体育館 ☎88-5355
	高島公民館 ☎89-1501	

邑楽町教育委員会



輝く未来に羽ばたけ 青少年健全育成推進大会

邑楽町青少年育成推進員連絡協議会(青少推)では、次代を担う子どもや若者の成長を社会全体で支援し、地域での健全育成活動を促進させることを目的に青少年健全育成推進大会を開催します。

▶問合せ先 役場生涯学習課



「全ての青少年が、たくましく心豊かに成長してほしい」という願いを込めて、今年も開催します。子どもたちの元気な姿が見られますので、ぜひお越しください。

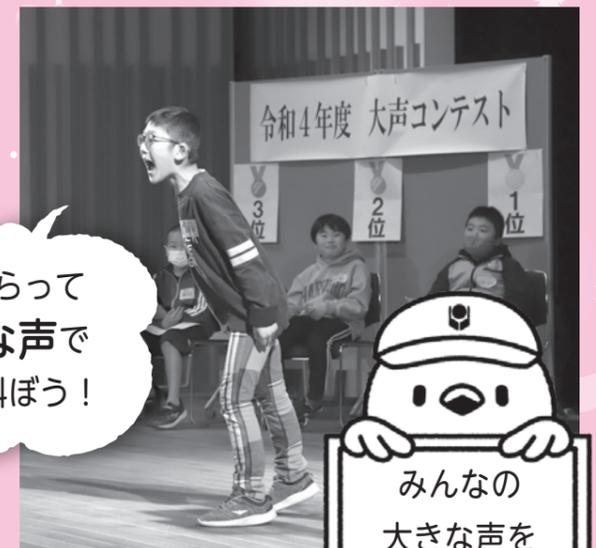
- 期日 令和6年2月3日(土)
- 時間 午後2時開演(1時30分開場)
- 会場 邑の森ホール
- 内容 優良青少年、育成功労者の表彰や、中学生の人権作文発表、大声コンテストなど
- 対象 どなたでも
- 定員 200人(全席自由)
- 申込方法 直接会場に来場する

思いを叫べ！ 大声コンテスト

推進大会中の大声コンテストの出場者を募集します。あなたの思いをぜひここで叫びませんか。

- 期日 令和6年2月3日(土)
- 時間 上記推進大会終了後に実施
- 会場 邑の森ホール
- 内容 大声を出して声の大きさを競う
- テーマ 「今、言いたいこと」を大声で一言！ (言いたい理由がある言葉)

- 対象 町内在住の小学生
- 定員 30人(先着順)
- 参加賞 コハクペイ
- 申込開始 12月15日(金)午前9時
- 申込方法 電話もしくは生涯学習課窓口に直接申し込む



優勝ねらって 大きな声で 思いを叫ぼう！

みんなの 大きな声を 聞きに行くな！



人権作文
優秀作品

いじめのない社会へ



中野東小学校6年

園部 菜奈

私は人権学習でいじめについて考えました。いじめは、いじめられている人を傷つけ、まわりの人たちもいやな気持ちにさせるものだと思います。いじめられているつもりがなくても、相手にいやな態度をとったり、いやな言葉を掛けたりしたらそれはいじめになります。

最近、いじめが原因で自殺をしてしまったというニュースをよく見ます。いじめの内容を詳しく知ることはいじめられ、いじめられていた人は誰にも相談できず苦しんでいたのかとか、相談してもいじめがなくならなかったのかとかを考えてしまいます。周りの人が一人でも味方になってくれたら、やさしい言葉を掛けてあげたら、いじめのない社会になります。

もし友達がいじめを受けていたら、私だったらどうするだろう。いじめをしている子と一緒にいじめをすることは、絶対にしたくないし、いけないことだから、やりません。でも、まわりで見ているだけでも、いじめと同じだと分かりました。だから、自分にできることを考えて行動したいと思います。相手の気持ちをしっかりと考え、自分がされていやなことをしないよう行動していれば、いじめはなくなると思っています。私は、困っている人を助けてあげられる、相手のためにも行動できるような人になりたいです。そしてみんなが明るく楽しく過ごせる社会にしていきたいです。

人権作文で一人一人が人権について考える機会を

広報おうらJOYでは、毎月町内の小中学生の人権作文優秀作品を掲載しています。12月4日(日)から10日(日)は人権週間です。そこで、今月号では2人の作品を掲載します。



邑楽中学校2年

神谷 蓮成

人権とは、人が人としてその社会の規範の中で、自由に考え自由に行動できる権利のことです。地球に暮らすすべての人が生まれながらに持っている権利のことだ。全ての人が持つべき人権であるが、世界ではさまざまな理由から、それがかなわない人がいる。その中で「子ども兵士」について関心を持った。

世界には戦争や紛争などのある国や地域が数え切れないほどあり、そこでは約25万人もの18歳未満の子どもが兵士として働いている。そして中には誘拐されるなどして強制的に銃を持たされ、戦場で最前線に立たされるのだ。また上官の命令に逆らった子どもは、手足を切断され兵士として役に立たなくなったら殺されてしまう。そのような恐怖の中で彼らはただ戦うことだけを強制される。また、生きて帰れたとしても、人を殺してしまった後悔から心に深い傷を負ってしまう。



人権作文
優秀作品

子ども兵士

争う原因はさまざまな理由だと思いが、それは全て大人の都合であって、子どもにやらせる義務はない。誰にでも安全に暮らす権利は必ずある。私と同じくらいの子どももや私より小さい子どもが家族と別れ無理やり銃を持たされ、戦わされなくなってしまう子どもも居る。考えると悲しくて恐ろしく、とても許せないことだ。もし私が子ども兵士として働かされていたら心がおかしくなってしまうと思う。だが、その場に立つてみると分らない。家族と毎日「おはよう、おやすみ」を交わすことも会うこともできないことの悲しさや、人を殺さなくてはならない恐怖から逃げたいのに逃げられない。当たり前の生活ができない人、というものが世界の現状だ。

誘拐された子ども自身も怖いと思うが、一番心配して怖いのは親だと思ふ。親は帰らない自分の子を探し回っている。日本では考えられないことだが、世界を見るとさまざまな問題があることを知った。今、この現状に対して私ができることは限られている。けれど、少しでも子ども兵士の存在をたくさんの人に知ってもらえれば、当たり前とされている生活もありがたく思っている。だが、大切に過ごす人が前より多くなると思う。そのためにたくさんの人に今の現状を伝えることが、私にできることの一つだと思う。今この瞬間も武器によって多くの命が奪われているのだ。これは決して許されることではない。日頃から、この問題に対して今自分にできることは何かを考えて生活していきたい。また一日一日を大切に、毎日を生きていきたい。

新刊



町立図書館には毎週約100冊の本が新しく仲間入ります。貸出中の場合には、予約サービスも利用できます。

きのいいサンタ

さとうわきこ/作絵 金の星社

今日はクリスマスイブ。サンタさんはプレゼント配りで大忙し。でも、どこかで鳴き声。それは帰る所のない動物や、子どもに捨てられたおもちゃたち。サンタさんは彼らの家へ招待し……。

いつかはこの目で見た世界の名建築をめぐる365日

TABIZINE, PIE International/著
パイインターナショナル



時代の栄華を映し出す豪華な宮殿や装飾美に圧倒される教会、神秘的なモスク、独創的な超高層ビルまで、奇想天外で感動的な名建築を紹介。

おしえて志麻さん！お助けレシピ100

タサン志麻/著 NHK出版



伝説の家政婦タサン志麻さんのとっておきレシピで、どんな料理の悩みも即解決！「すべての家庭に笑顔の食卓を」がテーマのレシピ集。

午後のチャイムが鳴るまでは

阿津川辰海/著 実業之日本社



65分間の昼休みに企てた、絶対バテてはいけない「完全犯罪」。運命を賭けた高校生たちのミッションは完遂するか。傑作学園ミステリー。

けんぴ鏡でズームイン！

アリス・ジェイムズ/文 岩崎書店



家のほこり、顕微鏡で見たことある？身近にあるものを顕微鏡で見ると、目に見えない世界がある！科学に興味を持つきっかけとなる一冊。

ガチャガチャの経済学

小野尾勝彦/著 プレジデント社

おもしろすぎる家康の城図鑑

栗原響大/著 千田嘉博/監修
KADOKAWA

木を育ててみたいのですが。

花福こぞる/著 家の光協会



図書館映画会

日時	上映作品
1/5(金) 14:00	デンジャラス・ビューティー(日本語字幕110分) 男勝りのFBI捜査官がミスコンテスト会場に潜入捜査するアクション映画。
1/19(金) 14:00	檻の旗(115分) 公害と環境破壊に対して闘った足尾銅毒事件。田中正造の半生の作品。

▶時間 午後2時(1時50分開場) ▶会場 町立図書館 2階視聴覚室
▶定員 70人(開場時に定員に達した場合は抽選) ▶入場料 無料
▶その他 開場時間までに2階視聴覚室前へお越しください



町立図書館 LIBRARY INFORMATION 1月 January 情報板 問合先 町立図書館

詳細は町立図書館ホームページで



邑楽町立図書館 検索

休館日

▶期日 令和6年1月1日(日)~4日(火)、8日(土)、15日(土)、22日(土)、29日(土)、31日(日)
※1日(日)~3日(火)は年始休館日。4日(火)は資料整理日。31日(日)は月末整理日。

キッズわくわくスタンプラリー

※月ごとのテーマの本を借りて、スタンプをもらおう。詳しくは図書館まで。

オーリーブ「読み聞かせ」

▶期日 令和6年1月11日(土)、18日(土)、25日(土)
▶時間 午前11時

図書館プチ情報

休館日など閉館中の本の返却は、正面入口左手のブックポストをご利用ください。破損しやすいCD・DVDなどの視聴覚資料・雑誌・紙芝居は閉館日に窓口でお返しください。

はくちょう号

▶期日 令和6年1月11日(土)、25日(土)



到着時間	場所
10:30	特別養護老人ホーム やまつつじ
11:05	介護老人保健施設 ラポール・レイゾン
11:40	グループホームヴィラ
13:40	邑楽町社会福祉協議会 デイサービスセンター
14:20	グループホーム つむぎの里
15:10	住宅型有料老人ホーム おうらの里
15:30	ショートステイくるみ

邑の森ホールで奏でるあなたの音
ムラ／オト

ピアノマラソン

▶期日 令和6年2月17日④
 ▶時間 午前10時開演(9時45分開場)
 ▶会場 邑の森ホール
 ▶対象 町内外のアマチュアピアニスト
 ▶内容 1枠8分以内の演奏ができる人(ピアノソロ、連弾、ピアノを中心としたアコースティックな編成に限る)
 ▶定員 30組
 ▶参加費 1組500円
 ▶申込開始 12月16日④午前10時
 ▶申込・問合せ先 中央公民館

ピアノコンサート

▶期日 令和6年2月17日④
 ▶時間 午後3時開演(2時45分開場)
 ▶会場 邑の森ホール
 ▶対象 町内外のアマチュアピアニスト
 ▶内容 1枠20分以内の演奏ができる人(ピアノソロ、連弾、ピアノを中心としたアコースティックな編成に限る)
 ▶定員 6組
 ▶参加費 1組2,000円
 ▶申込開始 12月16日④午前10時
 ▶申込・問合せ先 中央公民館

年末年始

▶対象 中央公民館・長柄公民館・高島公民館・町民体育館▶休館日 12月29日④～令和6年1月3日④

リンパマッサージ療法教室

期 令和6年1月31日④、2月7日④(全2回) 時 午前10時～11時30分 場 第2区公民館 内 簡単にできるリンパマッサージ療法を学び体質改善を図る 対 18歳以上の人 定 10人 費 無料 申 令和6年1月10日④午前10時 問 生涯学習課

邑楽学

期 12月23日④、令和6年1月20日④、27

日④、2月3日④、10日④、17日④(全6回) 時 午前10時～正午(第5回は午前10時40分～正午) 場 中央公民館(第5回は邑の森ホール) 内 町の自然や歴史、文化などについて学び、邑楽の魅力を再発見・学習する 対 町内在住の人(第5回はどなたでも) 定 20人(第5回は200人) 費 無料 申 12月16日④午後2時 問 中央公民館

上州邑楽七福神めぐり

期 令和6年1月13日④、20日④(雨天決行) 時 午前8時30分受付開始、9時出発 内 邑楽の七福神を中心に道中の自然と文化財を巡る(距離約23km) 対 どなたでも 費 100円(保険代) 申 当日会場で申し込む(シンボルタワー集

合) 問 中央公民館

邑楽町歴史探訪②

期 令和6年1月19日④ 時 午前10時～正午 場 大信寺(現地集合、現地解散) 内 大信寺の創建時から現在に至るまでの歴史と、御廟がある篠塚伊賀守との関わりについて学ぶ 対 18歳以上の人 定 15人 費 無料 申 12月15日④ 午前10時 問 中央公民館



気軽に立礼茶の湯教室

期 令和6年1月27日④、2月3日④、10日④(全3回) 時 午前9時30分～11時30分 場 長柄公民館 内 テーブル、椅子を使って立礼式の基本的な作法とお点前を学ぶ 対 小学生以上 定 12人 費 1,500円(材料代) 申 12月16日④午前10時 問 長柄公民館

麦踏み体験&サントリー工場見学

期 令和6年1月20日④ 時 午前9時30分～午後1時 場 ①麦踏み体験:篠塚地区の麦畑②工場見学:サントリー(株)群馬ビール工場 内 身近な農業体験と農作物がどのように地元の産業と結びついているのかを考えるきっかけ作りとする 対 小学生と保護者 定 25組 費 無料

申 12月16日④午前9時30分 問 長柄公民館

おもしろ科学教室③一弦ギターを作ろう～段ボールバージョン～

期 令和6年2月3日④ 時 午前9時30分～正午 場 長柄公民館 内 弦が一本のギターを作って、音の正体や音の高さの換え方の秘密を解き明かす。完成したら演奏も楽しむ 対 小学生(3年生以下は保護者同伴) 定 15人 費 500円(材料代) 申 令和6年1月6日④午前9時30分 問 長柄公民館



オリジナル一弦ギターですてきな音色を

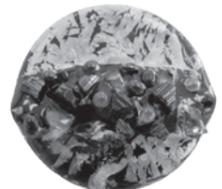
お菓子作り教室

期 令和6年1月26日④ 時 午前9時30分～正午 場 高島公民館 内 ガトーショコラを作る 対 18歳以上の人 定 9人 費 500円(材料代) 申 12月15日④午前9時30分 問 高島公民館

七宝焼き体験教室

期 令和6年1月27日④ 時 午前9時30分～11時30分 場 高島公民館 内 プロー

ちまたはペンダントを作る 対 18歳以上の人 定 8人 費 1,000円(材料代) 申 12月23日④午前9時30分 問 高島公民館



展示会

▶小林詔子(和紙ちぎり絵作品の展示) 期 時 12月14日④午前9時～24日④午後2時 場 中央公民館



群馬県中学校演劇祭

▶期日 12月27日④
 ▶時間 午前9時40分開演(9時20分開場)
 ▶内容 県内中学校演劇部による公演
 ▶出演 邑楽中学校演劇部午後1時55分 演題「演劇部、始めました。」他
 ▶定員 400人(全席自由)
 ▶入場料 無料
 ▶申込方法 直接会場に来場する
 ▶問合せ先 中央公民館

第7回 邑楽町伝統芸能フェスティバル～民謡・三味線日本一の小学生が来る～

▶期日 令和6年1月28日④
 ▶時間 午後0時30分開演(正午開場)
 ▶出演順 七粋会・七粋会子組、みやび会、十三坊塚祭囃子保存会、篠塚八木節保存会、寛永昇会、高島子ども八木節隊、狸塚八木節保存会、邑楽太鼓盛和会・盛和会鼓組、靖秋会小泉拓真(特別出演)
 ▶入場料 無料(要整理券)
 ▶整理券配布 配布中
 ▶同時開催 呈茶会(正午～午後3時30分)
 ▶申込・問合せ先 中央公民館

邑の森ホールには、小さなお子さんがいても安心して観覧できる親子室があります。利用方法や申込方法は催事(イベント)により異なります。希望する人は、あらかじめ中央公民館へお問い合わせください。

広報おうら JOY電子版

邑楽町中央公民館 ユーチューブ 検索

中央公民館

広報おうら JOY電子版

邑楽町中央公民館

YouTube チャンネル



邑の森ホール
 コンサートチケット情報

教室・講座などの申込方法 ◆申込開始当日 申込開始時間に申込先の窓口に、本人または家族の人が直接申し込んでください。申込開始時点で定員を超えた場合は抽選になります。◆申込開始日翌日以降 定員に満たない場合、先着順で電話での申し込みを受け付けています。

町民体育館
「Jrニューススポーツ体験教室」
OPIC 頭を使いながらモルック体験

11月11日、スポーツ・レクリエーション広場で、Jrニューススポーツ体験教室が行われました。今回は第2回目、参加した高澤太嘉さん(横町化楽・3区)は「野球で教わった投げ方を生かして、コントロールしながら投げた。倒したい数字を狙って投げるのが難しかったです。友達も増えて、モルックもすごく楽しかった」と話していました。



高島公民館
「ズンバを楽しむ教室」
ひとつひとつ、先生の動きをまねながら

11月15日、高島公民館で、ズンバを楽しむ教室が行われました。参加した黒田沙紀さん(明野・34区)は「ダンスや体を動かすことが好きで、親子で参加しました。難しいところも、先生が動きのイメージを細部まで教えてくれて、とてもわかりやすかったです。またあったらぜひ参加したいです」と話していました。



長柄公民館
「PPバンドの花模様バッグ作り教室」
OPIC 売り物のように作り上げました

11月8日、長柄公民館で、PPバンドの花模様バッグ作り教室が行われました。参加した藤田節子さん(石打・20区)は「旅行に行ったときにPPバンドでできた商品を見て興味があったので参加してみました。PPバンドは濡れないことが特徴なので、お風呂バッグとして大活躍してもらおうかと考えています」と話していました。



中央公民館
「おいしいコーヒーの入れ方講座」
男性限定講座、コーヒーの魅力を再確認

11月8日、中央公民館で、おいしいコーヒーの入れ方講座が行われました。参加した高橋正士さん(前原・4区)は「家でコーヒーを入れるときに味にばらつきが出てしまうため、それを改善したくて参加しました。温度管理について問題があるかもしれないので、さっそく帰って細かい調整を大切にしながら入れてみます」と話していました。





子 「子どもまつり」 子どもたちがたくさんの遊びを満喫

10月29日、おうら中央多目的広場で子どもまつりが行われ、町内外の小学生54人が参加しました。この日のためにレクリエーションクラブのリーダーたちが遊びを準備。玉入れやストラックアウト、お絵描きなどのさまざまな遊びがあり、1つ1つを子どもたちは楽しんでいました。

楽 保健センター「バレトン教室」 しみながら体の調子を整えよう

11月15日、バレトン教室が行われました。バレトンとはヨガ、バレエ、フィットネスを組み合わせた体操。八島宜子さん(水立大黒・23区)は「音楽が好きで曲が流れるとつい踊ってしまう。疲れたけど気持ちよく体を動かすことができた」と話していました。



インターンシップでこの記事の撮影・編集を担当した大泉高校の田中明子さん(太田市)

歩 「ウォーキング教室」 いて、学んで、みんなで健康に

11月15日、ウォーキング教室が行われ、町の歴史に触れながら松本公園周辺を歩きました。参加した八柳美代さん(藤川・16区)は「健康なうちにたくさんの人と話がしたいと思って参加。町の歴史に触れながら楽しく歩くことができました」と話していました。



インターンシップでこの記事の撮影・編集を担当した大泉高校の山口美雪さん(新中野・33区)



子 中野東小学校「不審者対応訓練」 子どもたちを守る最後の砦

10月31日、中野東小学校で大泉警察署協力のもと、さすまの使い方など教員向けの不審者対応訓練が行われました。参加した岩崎実悟さんは「道具は正しく使えるようにならないといけない。自分たちの役割の重要性を改めて感じた」と話していました。



大 長柄小学校「キャッサバ収穫」 大きいキャッサバ取ったぞー

11月2日、長柄小学校の3年生によるキャッサバの収穫が行われました。田島尚都さん(水立大黒・23区)は「収穫の器具を使い3人で協力して収穫しました。想像の3倍大きくてビックリ。家に持ち帰ったらポテトにして食べたいです」と話していました。

PHOTO PALETTE

町のさまざまな話題を
カメラでおいかけます。フォトパレット

皆さんの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報を「広報おうら」編集部まで、お気軽にお寄せください。☎47-5007

第28回産業祭・邑多福まつり 2023 活気ある2つのまつり

11月5日、おうら中央多目的広場で産業祭・邑多福まつりが同時開催され、約1万人が来場しました。来場者は会場の数多くあるブースを楽しみ、気球に乗り町の景色を眺めていました。今年も活気とにぎわいがあふれるまつりになりました。



中央公民館「町民文化祭」 町の文化が集う2日間

11月11・12日、町民文化祭が開催され、作品展示や体験イベント、利用団体による発表がありました。丸山莉希空さん(新中野・33区)は「ホールで太鼓の演奏を見ました。太鼓の音はお腹までドンドンと響き、迫力がありました」と話していました。



みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。

ひとつこと

除夜の鐘が突きたい

私が前に住んでいた地元では除夜の鐘を突くことができたのですが、町では除夜の鐘を突ける場所はありませんか。

【企画課より】
町内で一般の人にも開放されていて、除夜の鐘を突くことができる場所は左表のとおりです。

寺院名	開始時間	住所
大信寺	(昼の部) 午後1時 (夜の部) 午後11時	篠塚 3999-2
永明寺	午後4時	中野 2933
神光寺	午後10時	中野 3015



大信寺では昼の明るい内から鐘を突くことができます



子どもたちの学び方が変わっている

子どもたちは、学校で電子黒板やパソコンを取り入れて授業を行っていることを知り、うらやましいと思ったりと同時に、これからICTに強くなっていくのかなと思ったり、頑張ってほしいと思いました。

運動会の写真がいつまで

何年振りでしょうか。運動会の写真がいつまで。喜ばしいことです。



お知らせ

- ▼日時 令和6年1月6日(土)午前10時
- ▼会場 館林城ゆめひろば
- ▼内容 館林とび職組合はしご乗り演技消防隊一斉放水分列行進
- ▼問合せ 館林地区消防組合 72-8361

おうちの森主催 緑化講座(第19回)

- ▼期日 令和6年1月25日(土)
- ▼時間 午前10時～正午
- ▼会場 おうちの森
- ▼テーマ 上手に育てたいカキの剪定と病害虫防除
- ▼講師 真塩満之先生
- ▼定員・参加費 20人(先着順)・無料
- ▼申込方法 電話で申し込む
- ▼申込開始 令和6年1月9日(火)午前8時30分
- ▼申込・問合せ おうちの森 88-7188

募集

館林税務署の臨時職員募集

- ▼勤務日 令和6年1月中旬～3月中旬または下旬の月～金曜日
- ▼勤務時間 午前9時～午後5時(4時間以内または昼休みを除く5時間30分)
- ▼勤務場所 館林税務署またはイオンモール太田
- ▼勤務内容 受付、パソコン入力などの補助、書類整理などの事務補助
- ▼募集人数 70人
- ▼時給 940円
- ▼問合せ 館林税務署 72-9500



三好創太の「アローデイトン」と一緒に「うたごえサロン」を開催します。

- ▼日時 令和6年1月9日(火)午後2時～4時
- ▼会場 第3区公民館(本中野駅200m西)
- ▼参加費 6000円
- ▼歌集代 千円
- ▼問合せ うたごえサロン事務局 中野 88-5368

多々良沼の白鳥絵画作品

- 町と県立多々良沼公園管理事務所では、白鳥絵画作品展を開催します。
- ▼対象 町内在住の小中学生
- ▼募集条件 フレシヨンや絵の具などで、多々良沼に飛来している白鳥を画用紙(縦38cm×横54cm以内)に描く
- ※作品の裏面に学校名・学年・組・名前を書いて提出してください。
- ▼申込方法 各小中学校または役場商工振興課に直接提出する
- ※優秀賞は作品を写真撮影して、額に入れて記念品として進呈します。
- ▼申込締切 令和6年1月10日(水)
- ▼問合せ 役場商工振興課 47-5026



▶ 邑楽中学校2年(当時)・加藤璃愛那さんが描いた2023年最優秀賞作品



三澤 ゆみさん・七結ちゃん(1歳2カ月)
(十三軒・27区)

なゆは毎朝どの色のリボンにするか選んでいて、リボンをつけないと出掛けたがらないほどリボンが好き。また、2歳上のお兄ちゃんのこと大好きで、なゆは妹だけとお兄ちゃんのお世話をします(笑)。歯みがきをするときには、お兄ちゃん分の歯ブラシを持ってきてくれます。名前の由来は七つの大陸を平和で結ぶ願いがあります。これからは人と人をつなぐ子に育ててほしいですね。

ORA TOWN Quiz 広報おうらクイズ

はがき、または電子申請から応募してください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円のコハクペイをプレゼント。



- 【今月の問題】
- 第1問 55周年特集の中で飛んでいる白鳥の数は?
A.2 B.3 C.4 (ヒント 2～9ページ)
- 第2問 イルミネーションで登場。オーランドさんのビッグ○○
A.バルーン B.エッグ C.バン (ヒント 28ページ)

- 【アンケート】
- Q1 広報おうらで取り上げてほしい企画や内容を教えてください
- Q2 広報おうらに関する意見や感想を教えてください
- 応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢・ひとことまたはアンケートの回答を書いて郵送する
- 宛先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
- 締切 12月15日(当日消印有効)※当選者は広報おうら次号で発表

- 【11月号の当選者】(応募数27通、全問正解27通)
- 横山陽奏(6区) 植村拓真(6区) 蓮池真由美(8区) 笈川紗織(11区)
- 久保田直美(11区) 長谷川一郎(28区) 篠原富士代(30区)
- 長道代(34区) 小林久次(34区) 篠崎行雄(町外) ※敬称略

俳句 文芸

- 雨上がり虹の架け橋秋の色 丸山 初枝 開け放つ床をすべりて紅葉来る
- 山茶花やのら着の母の背の曲り 速水 克子 ひとつつつ初冬の街は利休色
- 豆腐屋の巡回ラッパ冬はじめ 大川いく代 枯蟻螂卵抱えて仁王立ち
- 短日や急いで廻す回覧板 吉田 和子 冬日射す歩数計差す六千歩
- 懐かしき重なりあって秋薊 中村 静江 榛名富士湖に映りし冬紅葉

短歌

- ひもすがら入り乱れ飛ぶ秋茜たまさかに見し風物詩かな 持田 静江
- 表現の不得手に生きて秋の句座誕生日祝って貰う食の秋 青山 房江
- 手話といふ表現早し冬講座自分史の拙い表現日脚伸ぶ 金子 睦子
- 確かなる表現じみて金木犀秋の虹気力体力爺の夢 長谷川繁樹
- 秋深し日々の暮らしの表現詞秋風や共に悩んだ表現力 上原 弘子
- 飼猫の指定席となるベランダに小春日和を一匹居眠る 阿部 宏全
- 些細なる事に諍ふこと有れど妻の寝息に耳傾けり 遠藤 博道
- ウクライナ三才の子は父知らず吾と同じか父戦死せり 高橋 秀次
- 失くせない人が聞かう週一の化学療法と言う名のモノ 高山ひろ子

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句 ⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎47-5007 ☎89-0136 ✉koho@swan.town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。



試行錯誤をかさねたコーヒーを提供する斉藤さん

縁によりたどり着いた今 追求したコーヒーの味



斉藤 亨さん
(馬場大林・25区)



Instagram

さいとう・とおる ●1957年生まれ。北海道別海村(現在の別海町)出身。大学進学時に上京。大学卒業後に就職していた会社を30歳のときに転職。転職を機会に足利へ移住。9年前、邑楽町に住宅を購入。「ここまで来られたのは多くの縁があったからです。みんなのおかげです」と話す。

ジャズを聴くためにカフェに通うようになったのが大学1年生のころ。カフェに長時間滞在するため、数多くのコーヒーを飲み続けました。それがきっかけで自宅でもコーヒーを飲むように。始めは誰に教わるでもなく、ただ雑ばくに入れたところ、とてもおいしいとは言えない味でした。その後、コーヒー豆が劣化することを知らず、飲むたびに酸味が増していきましたが、買った豆がもつたいたいと思いつつ我慢して飲み続けました。

た。豆が同じ種類でも、ひき方や注ぐお湯の温度、抽出する器具が異なるとまったく別の味に。それに気づいてからは、自分好みの味を追い求めて連日コーヒーに向き合い研究の日々。そして、ようやく自分好みの味にたどり着きました。ご縁があり12年前に妻と出会いましたが、コーヒーが苦手でした。それからは妻に飲んでもらいたく、再度試行錯誤をかさねて、ついに飲める味にたどり着きました。この味はコーヒーが苦手な人にも好評です。妻の仕事の関係でワークショップにてコーヒーの販売を開始。そこで、お客様の喜ぶ

顔を見てから自分の味を多くの人に知ってもらいたいと思い、自分の店を持つことを夢見るようになりました。そして、今月から自宅の一室を改修してCafe Bar Papatoolを開業。自宅の購入や改修なども、ご縁があつてうまくいきました。だからこそ、今後はこの場所から多くのご縁が生まれていくことを願っています。この店を人と人をつなぐハブステーションにしていきたいです。ゆっくり1人でコーヒーを飲みたい人や、友達や子どもを連れて団体でのご来店もお待ちしております。

・若・者・紹・介・



関口 二瑚さん 20歳
Sekiguchi Niko (渋沼・19区)

■現在は何をしていますか？
埼玉の大学で社会福祉を学んでいる2年生。お笑いサークルに所属し、基本的にピンで活動中。ネタは日常生活の中で常に考えています。

■このサークルを選んだ理由は？
小学生の時から人を笑わせることが大好きで、いつも誰かを笑わせることを考えていました。また、発想力が豊かとよく言われていたことから、お笑いをやろうと決意。あがり症ですが、やる気スイッチを入れて学園祭などに臨んでいます。

■今後の目標は？
夢はお笑い芸人。人を笑わせることが好きですが、高校と大学はしっかり卒業できる無難な選び方をしました。だからこそ、これからは大きなことに挑戦したい。現在目指しているお笑いで勝負していきたいと考えています。甘い世界ではないことも分かっていますが、覚悟を持って挑みます。テレビに出ているお笑い芸人のように、多くの人に笑いを届けることを目指します。



DREAM 夢

【町制施行55周年記念事業】

☆☆ 光のページェント ☆☆☆

HIKARI MIRAI

2024

11.18^土 ~ 1.21^日

午後5時~午後9時

シンボルタワー「未来 MiRAi」

おうら中央多目的広場

オーランドさんの ビッグバルーンが登場！



オーランドさんがマンホール
カードになりました！

マンホールカード 第2弾登場

12月15日(金)より配布開始

- ▶ 配布場所 シンボルタワー
- ▶ 配布曜日 水~日曜日、祝日(年末年始除く)
- ▶ 配布時間 【4~9月】午前10時~午後6時
【10~3月】午前10時~午後4時

※イルミネーション期間は午後9時まで配布。

- ▶ 問合先 シンボルタワー ☎88-8686
- ※シンボルタワーの休館日は以下で配布します。
- 【月・火曜日】 役場2階都市計画課
- ▶ 配布時間 午前8時30分~午後5時15分
- ▶ 問合先 役場都市計画課 ☎47-5037



まの 風の 景

移ろう季節、道すがら
(中野地内)



Photo 広報担当(株)

ひとりごと From editors

▶ 町が町制施行55周年を迎えるにあたって、自分の中に何か55と結びつく数字がないかを考えてみました。特に思い当たる節はありませんでしたが、「あの時こうしていればよかったな」という後悔は今までに55回くらいはあったかもしれません……(笑)。55年という年月は長いようにも思えますが、いざ過ぎてしまうとあっという間に感じるものなのかも。ここから先55年後の未来がどうなっているのか、自分がどういう状況に置かれているのかは全く想像が付きませんが、そのときに後悔を重ねていないように、今できることをしっかりやっていきたいです。▶ これから年末にあたり、自分の中にあるであろう108の煩惱を、まずは55くらいに減らしていきたいと思えます(小谷)

UD FONT
by MORISAWA

この広報紙は、見やすいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。



この広報紙は、自然保護のため
植物油インキを使用しています。

広報おうら

ORA TOWN Public Relations

令和5年12月号 No.687

毎月1日発行

編集・発行 邑楽町役場企画課

〒370-0692(住所記入不要)

☎0276-88-5511(代表)

☎0276-47-5007(企画課直通)

☎0276-89-0136

https://www.town.ora.gunma.jp

✉ koho@swan.town.ora.gunma.jp

おうらお知らせメール

配信を希望する人は、右の二次元バー
コードから、ご登録をお願いします。
☎http://cc9.easypocket.jp/(PC)
☎http://cc9.easypocket.jp/k/(携帯電話)



(PC・スマホ)



(携帯電話)